

**【アンケート用紙（紙ベース）結果について】 回答数 929**

70代以上の割合が35%、60代が24%と、60代以上のセカンドライフを楽しむ世代の回答が全体の半数以上を占めました。地区は町内46%、町外45%、未回答が9%でした。

配布のほとんどが館内カウンターであったことから、アンケートにより来館者は町内・町外とも同じぐらいの割合で、職業の質問から主婦やその他（無職等）の方が53%と半数程度占めています。

図書館の利用は、月に2回程度、午前中に利用される方が多い結果となりました。どの曜日も平均的に利用されているようです。利用目的は、貸出や返却が圧倒的に多いですが、「館内で本や雑誌を読む方」や「気分転換や休憩」に利用されている方もおり、自分の余暇の時間に安らぎや癒やしを求めて、図書館を利用されていることが窺えます。

電子図書館の認知度は「知っている」と「知っているが使ったことがない」を合わせると「知らない」を上回るため、ほぼ半数の方は認知をされていると認識します。しかし、利用希望は「どちらでもない」が一番多く、電子図書館雑誌読み放題においては、最も「知らない」の回答が多かったことから、引き続き、電子書籍の利用促進が必要だと考えられます。

**【Logo フォームの結果について】 回答数 440**

Logo フォームの回答は、デジタルスキルのある子育て世代の割合が多いと予想していましたが、20代から70代以上までの年代がほぼ均等な割合でした。

広陵町のLINEでお知らせをしたこともあり、ほとんどは町内の方が回答されています。

図書館の利用は、「年に数回程度」が25%、「2週間に1回程度」が25%、「月に1回程度」が20%となっています。平日よりも休日、午前中や15時以降の利用が多く、図書館や公園でのイベント時や買い物やお出かけ等の行き帰りの時間帯に利用される方が多いと推測されます。

電子図書館は「知っている」と「知っているが使ったことがない」が「知らない」をкаろうじて上回っていますが、電子雑誌読み放題については「知らない」が89%と最も高い数値となっています。「電子図書館を利用したいと思うか」の質問では、「どちらかという利用したい」「ぜひ利用したい」が54%を占めており、こちらの結果からも電子図書館や雑誌読み放題の利用促進が求められています。